

ベトナム即席麺市場の現状と消費者動向

2025年2月10日 作成

カテゴリ ベトナム市場調査 加工食品

ベトナム即席麺市場の現状と消費者動向

市場調査会社 Coc Coc の報告書では、即席麺はベトナムの包装食品市場で 80%以上のシェアを占めており、フォーやお粥の人気も高まり、市場で重要な役割を果たしていることが示されている。この報告書によると、即席麺市場は消費者行動の変化や都市化、収入増加、忙しいライフスタイルなどの要因により急速に成長している。

これらは消費者の嗜好の変化を反映しており、競争が激化する市場において消費者の好みが常に変わっていることを示している。即席麺は、便利さ、多様な味、手頃な価格などの特性から、世界中で人気を博している。ベトナムでは、即席麺は最も人気のある消費財であり、スーパーマーケットや小売店で広く販売されている。2022年には、ベトナムは世界で3番目に多く即席麺を消費する国となり、その量は84億パッケージに達した。この成長は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響で自宅での食事が増えたことによるものであり、市場規模は約37兆4000億ドン（約15億ドル）に達した。しかし、多くの消費者にとって即席麺は栄養価が低いとの印象が強く、「貧相な食事」と見なされることもある。

Acecook Vietnam 社の社長である金田宏樹氏は、同社が11か所の工場を持ち、高品質な製品を提供するために最新技術を導入していることを強調している。同社は毎年約1万人を工場見学に招待し、製造プロセスや正しい食べ方について教育することで消費者の信頼を築いている。今後も Acecook Vietnam 社は製品価値を高めるため、新しい商品開発や健康志向の商品への改良を進めていく方針である。これにより、即席麺が持つ本来の魅力と意義を再認識させることを目指している。

以上